

1. ウズラの脾臓アミロイド症

誌名	鶏病研究会報
ISSN	0285709X
著者	中村, 菊保
巻/号	42巻1号
掲載ページ	p. 46
発行年月	2006年5月

鳥病カラーシリーズ

1. ウズラの脾臓アミロイド症 (Splenic amyloidosis in quail)

キーワード：ウズラ, アミロイド症, 脾臓, AA アミロイド

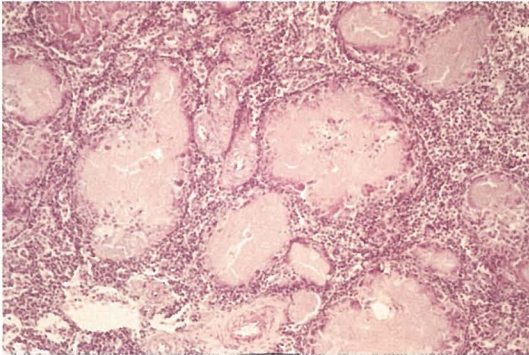


写真 1. 脾臓の鞘組織および濾胞のアミロイド沈着と多核巨細胞, マクロファージの反応。HE 染色。

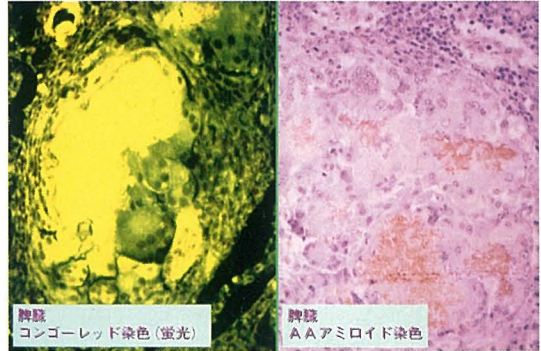


写真 2. 左：アミロイドは蛍光顕微鏡観察下で黄色の蛍光を発する。アミロイド物質周囲に多核巨細胞がみられる。コンゴ赤染色。蛍光顕微鏡観察。右：アミロイドは AA 抗原陽性に染まっている。これらのアミロイド物質を多核巨細胞がとり囲む。免疫染色。

動物：日本ウズラ, 雌, 成鳥

発生状況および症状：損耗増加, 産卵低下, 元気消失, 頭部皮下の膿瘍がみられる。

肉眼所見：脾臓の腫大がみられる。

組織所見：脾臓では, 鞘組織, 濾胞 (写真 1), 血管壁において重度のアミロイド沈着がみられる。鞘組織や濾胞に沈着したアミロイドに対して, 多核巨細胞, マクロファージが取り囲むように増殖する (写真 1)。コンゴ赤染色陽性である (写真 2 左)。また, ヒト AA アミロイドに対するマウス単クローン抗体による免疫組織学的染色で陽性を示す (写真 2 右)。透過電子顕微鏡観察では, アミロイド物質は直径約 10 nm の非分枝の細線維から成る。脾臓以外でも, 肝臓, 膵臓, 腎臓, 心臓, 肺, 胃腸管, 卵巣, 卵管などに沈着がみられる。

解説：アミロイドは生化学的にアミロイド蛋白によって, 主にアミロイド A (AA), 免疫グロブリン L 鎖 (AL) の 2 つに分かる。AA は続発性アミロイド症, AL は原発性アミロイド症でみられる。このほか前駆物質によって, 種々のアミロイド (プレアルブミン, アポリポプロテイン, アミロイド β プロテイン, ケラチン) がみられ

る。鳥では, 主に AA アミロイド症がみられる。水禽類ではアミロイド症はしばしば報告されているが, 鶏やウズラでは比較的まれである。哺乳類の脾臓では, 赤脾髄に沈着する「ハム脾」, 白脾髄に沈着する「サゴ脾」の沈着様式がある。鳥では哺乳類と異なって, 鞘組織がよく発達しているため, 単純に白脾髄, 赤脾髄と分けられないが, 主に鞘組織, 濾胞に沈着する。